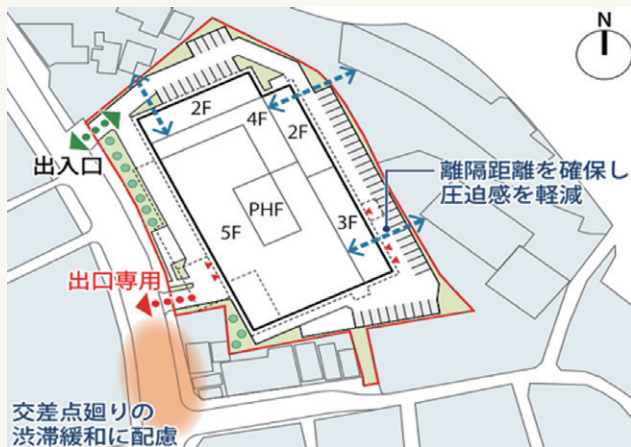


神戸徳洲会病院整備事業計画書

産科・小児救急を含めた救急機能を持つ急性期病院として、
また、在宅療養後方支援病院としても近隣の医療機関と連携を図り
地域の中核を成す医療機関となるよう計画をすすめています。

名 称	医療法人沖縄徳洲会 神戸徳洲会病院
開 設 の 場 所	神戸市垂水区旭が丘2丁目66番
開 設 予 定 年 月	令和7年(2025年)2月1日
診 療 科 目 (予 定)	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、心臓血管外科 小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科 リハビリテーション科、泌尿器科、放射線科、麻酔科
病 床 数(予定)	216床
イ メ ー ジ 図	



◁周辺の住環境へ配慮した建物配置
計画(建設イメージ図)

▽誰にでも分かりやすいワンフロア外
来(建設イメージ図)



地域の中核医療体制



新病院機能
+
現病院

現病院は在宅療養後方支援病院として、慢性期の患者さんへのリハビリテーションや緩和ケアなど更なる医療の充実を図ります。



神戸徳洲会病院は、こんな病院を作りたいと思っています。

- 24 時間 365 日、最善の医療を受けられる病院として
- 地域住民の方々へ、安心と安全を届けられる病院に
- 子どもや女性の“よりどころ”になれる病院に
- 院内の講堂が、地域コミュニティの場として、広く利用されるように
- 高齢者や障害者の雇用支援ができるような病院に

小さなお子さんや妊婦さんそしてお年寄りまでが、輝く笑顔でつまれるまちへ